

## 平成22年度地域福祉計画基礎調査について

## 1 東村山市地域福祉計画基礎調査業務委託業者の決定（報告）

第4次東村山市地域福祉計画（24年度～）を策定するにあたり22年度に基礎調査、23年度に計画策定を行う予定です。

地域福祉計画基礎調査業務（市民意向調査の実施、報告書の作成等のコンサルタント業務）を委託するにあたり、当市ではプロポーザル（企画提案）方式にて委託業者を決定することとし、平成22年7月14日に選定会を開催致しました。以下において、委託業者決定の経緯等を報告させていただきます。

## 【プロポーザル（企画提案）方式採用の理由】

選考にあたっては、その費用面のみに着目するのではなく、下記の内容等もふまえて判断することが必要であり、競争入札による選考は馴染まない為。

- ・ 市民意向調査の実施にあたり、当市の現状と課題を適切に把握する必要があること
- ・ 当該調査において国都の状況が流動的な中、それらの情報を独自に収集する情報分析力、支援体制等を備えている必要があること

## 【選定会について】

事業者選定にあたっては庁内で選定組織を設置し、一定の要件を満たした業者8社を指名し、そのうち参加申込みのあった5社で選定会を実施した。

選定会での評価項目は下記のとおり。

- ・ 地域福祉計画の基礎調査への取り組み方等
- ・ 実施スケジュールに関する対応
- ・ 当市の現状と課題の把握に対する提案内容
- ・ 意向調査の方法・社会福祉関係責任者等への意見聴取に関する提案
- ・ 事業者の支援体制、各所管との調整に対する提案
- ・ 国都からの情報収集能力、事業者独自のシステム等の能力
- ・ その他計画策定に関する提案など
- ・ 見積価格

## 【選定結果】

選定会で最高得点を獲得した「(株) アイアールエス」と契約予定。

(契約予定金額：4,084,500円) (規定予算4,940千円)

(以下の資料では「コンサル」(コンサルタント業者)と表記)